
平凡プリンセス

遊月

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

平凡プリンス

【Nコード】

N8094M

【作者名】

遊月

【あらすじ】

平凡を愛する女子高生、倉橋紗奈。なのにどうして、どこまでも非凡な幼馴染に振り回されてる今日この頃。かむばつく私の平凡ライフ！

いきなり、非凡。

倉橋紗奈、17歳。

果てしなく平凡な女子高生。

私自身はどこにでもいるごくごく普通の女子高生。

大事なことなので2回言いました。

そんな私には心の底から不釣り合いな幼馴染がいます。

それはもう本当に、良い意味でも悪い意味でも非凡な男です。

高瀬隼人、同じく17歳。

こいつのせいで、私まで非凡になりつつあります。ほんつとつに。

なんなんだ、この状況は。

ほんとにもういい加減にしてほしい。

私が何をしたらってゆうんだ。教えてほしいよ、まったく。

私を取り囲んでるこのキラキラした女子たちは、こんな平凡な女に何の用があるんだろう。

……まあ、これまでのありがたくもない経験でおおよその察しはついていますけど。

だからって納得できるわけない。誰がどう見たって完全にいじめでしょ。

ドラマか漫画かつーの。ああ、でもそういうのはだいたい可愛いヒロインがやられちゃうんだよね。

どこまでも平凡な私にヒロインは務まんないね。

せいぜい「ヒロインの友達A」ってとこだな、うん。

ヒロインの可愛さを引き立たせる、みたいな。

はあ…現実逃避はここまでにして、そろそろこの状況をどうにかしないとな。

とりあえずこのキラキラ女子たちの名前なんだっけ？

「あのさ…あなたたち、誰だっけ？なんで私囲まれちゃってんの？」

あ、何かとらえようによつてはまずい聞き方したかも。

うわあ、すごい顔してる。せっかくの可愛い顔が台無しだよ。

いや、私の全開スマイルよりは全然可愛いんだけど。

「…っあんた、馬鹿にすんのもいい加減にしなさいよ！わかってるでしょ！この前頼んだ手紙、なんでちゃんと高瀬くんに渡してくれなかったのよ！」

真ん中にいるリーダーっぽい子に凄まれた。

あゝ…そういうばそんなことを頼まれたのは覚えてる。

ただ頼まれたけど、承諾した覚えはない。

ちゃんと断ったつもりだったけど、この人たちには伝わってなかったのか。

何かものすごい強引に手紙を押しつけられたもんなあ。

だいたいそんなもん自分で渡せばいいだろうに。

まあ、受け取ってもらえるかどうかは別として。

「そのことなら無理だつて言ったでしょ。隼人はそういうの一番嫌いだし、受け取らないよ。そんだけ好きなら知ってるはずだけど？」

「…だけどっ…倉橋さんは高瀬くんと仲良いじゃない！手紙のひとつくらい渡せるでしょ！」

「……あのね、私と隼人はただの幼馴染で、あいつの主義とか性格をねじ伏せてでも手紙を渡せるほど仲が良いわけじゃないんだけど。

それにこんな頼みごと中学時代にもあって、その時すごい怒ってたから絶対無理だよ」

「……………わかったわよ。もういいわ！…行こっ」

もうお前に用はないとばかりにキラキラ仲間を引き連れて去っていった。

はあ、ほんといい迷惑だ。でもまだ今回のハマしなほうかな。中学3年の時の子たちはもっと執念深かった。あの執念を隼人に向けてれば良かったのに。

それにしてもなんで皆私を通して隼人に接触したがるかな？ そりゃあ他の女子よりは仲良いとは思うけど、私のこといつつもけなしてるし、言うことなんか聞くわけないじゃん。いつになったら皆わかってくれるんだろうか。平凡な日常が恋しいよ…。

ああっもう！

こんなこと考えてたらだんだん腹立ってきた！

これはもう諸悪の根源であるあの男に一言物申さないと気が済まない！

帰ったら覚えてなさいよ！

いきなり、非凡。(後書き)

初投稿です！こんな短い文章でも拙さがもろに出てますが、生暖かい目で見えてやって下さい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8094m/>

平凡プリンセス

2010年10月11日13時13分発行